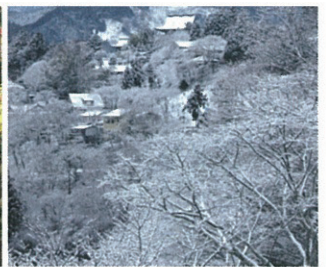


# 暮らしを創る…吉野町

大自然、静かに流れる時の中で…  
田舎ならではの趣味や仕事、  
充実の吉野暮らし



春には全国でも有名な吉野山の桜をはじめ、町のいたるところで桜の風景がみられ、夏は新緑の中で魚釣りや川遊びも楽しめ、秋は彩り豊かな紅葉、冬は時折みられる雪景色が美しく、四季の変化を日常的に感じながら暮らすことができる吉野町。自然とともに生きる暮らしは、ときに厳しい場面も有りますが、人と人とのつながりの中で心の豊かさを思い出させてくれます。



## 移住者にインタビュー

### 念願の山暮らしを家族で楽しむ毎日。



志賀 琢哉さん 薫さん  
龍ノ介くん 燈子ちゃん

移住年月:平成22年5月  
兵庫県(神戸市)→川上村(約4年)→  
吉野町(上市)(約4年)→吉野山

志賀さんは、お子さんの誕生を機に広さのある家を探し、現在の吉野山の物件へ移住されました。自然が好きで休日は薪割りなどをして、山の仕事や身近な自然とふれあいながら田舎暮らしを楽しんでおられます。生活環境に不安はなかったかと質問すると、「車があり、ネット環境が整ってあれば、あまり不自由なく暮らせませすよ。」と琢哉さん。田舎暮らしで大切なことは、近所同士のつながりであり、志賀さんの場合は子どもさんを通じて徐々に繋がりができていったそうです。地域行事や当番などに積極的に参加すると、地域の輪に溶け込んでいきやすいと教えてくださいました。

### Uターンで移住、蕎麦屋を営んでいます。



大矢 貴司さん 久美子さん  
葵葉ちゃん 小梅ちゃん

移住(Uターン)年月:平成21年  
吉野町(吉野山)→兵庫県→  
長野県→吉野町(吉野山)

『矢的庵』11:00~17:00  
お蕎麦がなくなり次第終了(不定休)  
TEL:090-2478-5834  
手打ち蕎麦、桜染め・自然染め雑貨  
が楽しめるお店

ご主人の貴司さんは、就職で一度吉野町を出て兵庫県へ。一時的に実家に戻っていた際、桜の季節限定の飲食店スタッフを体験し、故郷にお店を持つと決意。夢を叶えるため、長野県で5年数ヶ月の修業をつみ、蕎麦屋「矢的庵」を開店。夢をかたちにされました。「店が開けたのは自分の力だけではないと感じます。地元へ帰ってきてよかったなと思いますね。」地元が吉野町である貴司さんだからこそ感じておられる周囲の人とのつながりの大切さを教えていただきました。「最低限、自分の住んでいる範囲(例えば町内会等)のコミュニティと関わりを持ってほしいと思います。『持ちつ、持たれつ』の気持ち大切です。」